

**【事務事業調査】**

事務事業名	補装具費支給事業費			予算科目コード	会計- 款 - 項 - 目 - 事業 001-030102-007-01-03-0
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	社会福祉担当 田野辺友子	事業の分類	既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	→	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	身体障害児者に対し、申請および医師意見書、判定等に基づき補装具給付にかかる費用を支払う。		身体障害児者の日常生活動作の能率向上が図られる。
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体障がい児、者の申請に基づき、補装具作成等費用を支払い、さらに自己負担分を助成し軽減を行った。支給申請に際しては、医師意見書及び判定等に基づいて補装具の作成や修理が行われる。</li> <li>自己負担上限月額概要</li> <li>①生活保護世帯：負担上限月額0円、②市町村民税非課税世帯(本人又は保護者80万円以下)：負担上限月額0円、③市町村民税非課税世帯(本人又は保護者80万円以下)：負担上限月額0円、④一般市町村民税課税世帯：上限負担月額37,200円</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者が補装具を使用することによって、日常生活動作の向上につながり、快適な生活への基盤づくりとなった。</li> <li>所得額に応じて、4段階の負担があることにより、本人及び家族の医療費の自己負担の軽減が図られ、経済的負担の軽減となっている。</li> </ul>

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
支給見込数(単位:件)	72	73	H21実績：73件(給付41件、修理32件)

**■事業費(計画)**

細 節	金 額
1 扶助費	4,872,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	4,872,000



**■事業費(当初予算)**

細 節	金 額
1 扶助費	4,872,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	4,872,000



**■事業費(実績)**

細 節	金 額	特記事項
1 扶助費	4,459,659	73件(給付41件、修理32件)
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	4,459,659	

**■事業経費**

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		4,872,000	
	補正予算額		-412,000	
	流用額		0	
	予算現額		4,460,000	
決 算	決算額		4,459,659	
財 源	国庫支出金		2,411,900	
	県支出金		1,205,950	
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	3,617,850	
	差引(一般財源)	4,872,000	841,809	